



草原の河 ©GARUDA FILM

特別企画

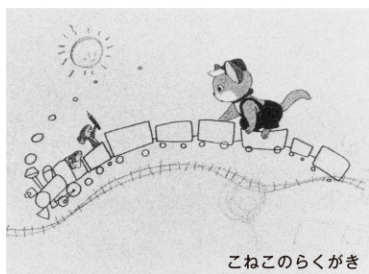
アジア・シネマ・パラダイス

近年上映された注目のアジア映画の特集

通常上映

アニメーション特集

親子で楽しめる名作アニメの世界



こねこのらくがき



チコたん ぼくのおよめさん



長靴をはいた猫

特別
企画

アジア・シネマ・パラダイス

近年上映された注目のアジア映画の特集

会期:8月8日(水)~8月26日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料:600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。
(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は300円。(会員証の提示が必要です。)

9(木) 11:00 / 12(日) 14:00 / 19(日) 14:00

タレントタイム 優しい歌 *Talentine*

ある高校で校長の発案で「タレントタイム」が開催される。学生の歌や演奏のオーディションで、最後は公開で優勝者が決まるのだ。決勝に残ったムルーはピアノの弾き語りを行う。ハフィズはギターでの弾き語り。カフーは二胡の演奏だった。ムルーを学校まで送迎する役はインド系の学生マヘシュだった。二人は次第に惹かれあうのだが、家族の反対で交際を禁じられてしまう。

様々な人種や宗教が混在するマレーシアの高校の青春ドラマ。ムルーを中心にそれぞれの家族の問題や背景が愛情をこめて描かれており、宗教も人種も超えて愛が存在することを感じることができる。2009年に亡くなったマレーシアの巨匠ヤスミン・アフマド監督の遺作で、映画を見た多くのファンが生涯のベストワンという、やさしさに溢れた傑作である。



監督:ヤスミン・アフマド
出演:ジュガル・キショール パメラ・チョン
2009年/デジタル/カラー/120分/マレーシア/日本語字幕付き

8(水) 11:00 / 11(土・祝) 14:00 / 19(日) 11:00

チャルラータ *Charulata*

1880年のカルカッタ。美しい妻チャルラータは文学好きな女性だが、夫はインド独立を目指す新聞を発行しており、文学には興味がなかった。そんな時夫の従弟のアマルがやってくる。アマルはチャルラータの文学の才能に驚くのだ。女性の自立をテーマとした作品。ベルリン映画祭銀熊賞を獲得しており、監督は本作を自身の最高傑作と語っている。



監督:サタジット・レイ
出演:マドピ・ムカージー
ショウミットロ・チャタージ
1964年/デジタル/モノクロ/119分
インド/日本語字幕付き

8(水) 14:00 / 11(土・祝) 11:00 / 22(水) 11:00

ビッグ・シティ *The Big City*

1953年のカルカッタ。主婦のアラチは家計の苦しさから、編み機の営業の仕事始める。アラチは次第に業績を上げ始めるが、そんな時夫の会社が倒産してしまう。インドがイギリスから独立してまもない頃。自立し始めたインドが主人公に投影される。ベルリン映画祭銀熊賞を受賞した秀作。



監督:サタジット・レイ
出演:マドピ・ムカージー
アニル・チャタージ
1963年/デジタル/モノクロ/131分
インド/日本語字幕付き

9(木) 14:00 / 17(金) 11:00 / 25(土) 11:00

ビー、心配しないで!

Bi, Don't Be Afraid!

ビーはハノイに住む6歳の少年。病気で寝たきりの祖父が病院から家に帰ってくる。その頃から両親に隙間が生まれてしまう。父親は酒を飲んで女のところに入り浸る。叔母は若い男性を好きになる。大胆な性描写や、多義的な物語展開でベトナム映画のニューウェーブと言われるファン・ダン・ジー監督のデビュー作。※15歳未満鑑賞不可



監督:ファン・ダン・ジー
出演:ファン・タイン・ミン
グエン・ティ・キエウ・チン
2010年/デジタル/カラー/92分
ベトナム=フランス=ドイツ
日本語字幕付き
字幕提供:大阪アジア映画祭

10(金) 11:00 / 12(日) 11:00 / 17(金) 14:00

娘よ *Daughter*

カラコルム山脈の麓の村。アッラキには10歳の娘ザイナブがいた。ところが部長族である夫の決定で、ザイナブは敵対する部長族と結婚することになる。これに我慢できないアッラキは娘を連れて村を逃げ出す。監督はパキスタンで今も多くの女性が強制的に結婚させられている事実を告発するために本作を製作した。本作は国内で大ヒットし、アカデミー外国語映画賞のパキスタン代表となった。



監督:アフィア・ナサニエル
出演:サミア・ムムターズ
サーレハ・アーレフ
2014年/デジタル/カラー/93分
パキスタン=アメリカ=ノルウェー
日本語字幕付き

15(水) 11:00 / 22(水) 14:00 / 26(日) 11:00

シアター・プノンペン *The Last Reel*

女子大生のソポンは勉強もせず、ボーイフレンドと遊び歩いていた。ある日廃墟のような映画館に迷い込んだソポンは、そこで自分そっくりの女優が主演する映画を見る。それは若き日の母親の姿だった。70年代クメール・ルージュによって虐殺された多くの映画人に捧げられた作品。当時多くの映画が消失したことや、カンボジアの苦難の時代が忘れ去られようとしていることを描き出そうとしている。



監督:ソト・クォーリーカー
出演:マー・リネット
ソク・ソトウン
2014年/デジタル/カラー/105分
カンボジア/日本語字幕付き

15(水) 14:00 / 18(土) 11:00 / 23(木) 11:00

草原の河 *River*

チベット高原。6歳の少女ヤンチェン・ラモは両親と3人暮らし。父親と祖父は仲違いしていた。ある日ヤンチェンは母親が妊娠したことを知る。ヤンチェンは自分が愛されなくなるのではと不安になる。「陽に灼けた道」(2010)で高い評価を得たソントルジャ監督の第二作。主演のヤンチェン・ラモと出会ったことが本作を作った動機と監督は語る。彼女の見事な演技は世界中の映画祭で絶賛された。



監督:ソントルジャ
出演:ヤンチェン・ラモ
ルンゼン・トルマ
2015年/デジタル/カラー/98分/中国
日本語字幕付き



ワンダーボーイ・ストーリー



タレントタイム 優しい歌©Primeworks Studios Sdn Bhd

16(木) 14:00 / 23(木) 14:00 / 25(土) 14:00

大親父と、小親父と、その他の話 Big Father, Small Father, and Other Stories

21世紀を迎えるホーチミン市。写真を学ぶブザーはハンサムなルームメイトのタンに惹かれ、ホーチミンの歓楽街の世界を楽しむようになる。やがてタンの友人の娼婦ヴァンとも知り合い、3人は三角関係になっていく。ホーチミンに暮らす若者の揺れ動く生活を描いた作品。無軌道とも思える彼らの行動を見事に描写した作品。※15歳未満鑑賞不可



監督: ファン・ダン・ジー
出演: ドー・ティ・ハイ・イエン
レ・コン・ホアン
2015年/デジタル/カラー/102分
ベトナム=フランス=ドイツ=オランダ
日本語字幕付き
字幕提供: 大阪アジア映画祭

10(金) 14:00 / 18(土) 14:00 / 24(金) 14:00

いつか暗くなるときに By the Time It Gets Dark

70年代の学生運動への弾圧。過去の女性闘士へのインタビュー。職を転々とするウェイトレス。男優と女優の会話など、様々な断片的な映像がコラージュのように紡がれる作品。監督は「覚えておくための豊かな時間を、映画の中に創出することが私の目的」と語る。タイ映画界最高のパンナホン賞に輝いた映像詩。



監督: アノーチャ・スウィチャーゴーンボン
出演: アーラック・アモンスバシリ
アピヤー・サクジャルーンスック
2016年/デジタル/カラー/105分
タイ=フランス=カタール=オランダ
日本語字幕付き

16(木) 11:00 / 24(金) 11:00 / 26(日) 14:00

ワンダーボーイ・ストーリー Wonder Boy

70年代のシンガポール。青年リチャードは歌手になることを夢見て、友人たちとバンドを組む。しかし当時のシンガポールは欧米の曲のカバーが中心で、オリジナルの曲を作るリチャードはなかなか相手にされなかった。シンガポールを代表するシンガーソングライター、ディック・リーが脚本・監督し、自らの青春時代を映画化した作品。



監督: ディック・リー
ダニエル・ヤム
出演: ベンジャミン・キン
ジュリー・タン
2017年/デジタル/カラー/96分
シンガポール/日本語・英語字幕付き

通常
上映

アニメーション特集

親子で楽しめる名作アニメの世界

会期: 8月1日(水)~8月5日(日)

観覧料: 500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

- ※定員制。各回入替制。
- ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
- ※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です)
- ※「わの会」会員は250円。(会員証の提示が必要です)
- ※幼児は無料ですが保護者の同伴が必要です。

1(水) 11:00 / 3(金) 14:00

ふくすけ 演出: 横山隆一
1957年/35ミリ/カラー/19分/おとぎプロ

ひょうたんすずめ 演出: 横山隆一
1959年/35ミリ/カラー/55分/おとぎプロ

「ふくすけ」は頭が重たい不思議なカエルの子の話。1年の歳月をかけて作られたおとぎプロ初の本格的な35ミリアニメ。「ひょうたんすずめ」は暴れん坊のカエルのダンベエと息子のケロ八の話。日本民話の「ふしぎなひょうたん」を題材としたもので、日本の長編アニメとしては初期の作品。奇想天外なアイデアと展開が楽しい作品。



ふくすけ

2(木) 14:00 / 5(日) 11:00

11匹のねこ

監督: 藤本四郎 声の出演: 郷ひろみ 納谷悟朗
1980年/35ミリ/カラー/84分/グループ・タック、他

トラネコ大将を中心にした11匹の猫は、長老から1か月は食べられるという伝説の魚の話を聞く。みんなは魚を捕まえるために旅に出る。様々な苦勞を乗り越えるうちに11匹の団結は強くなっていく。ベストセラーとなった馬場のぼるの同名の絵本のアニメ化。原作の味わいを大切にアニメ化されている。歌手の郷ひろみがトラネコ大将の声を担当。



1(水) 14:00 / 4(土) 11:00

こねこのらくがき 演出: 藪下泰次
1957年/35ミリ/モノクロ/13分/東映教育映画

こねこのスタジオ 演出: 森やすじ
1959年/35ミリ/カラー/16分/東映動画

かぐや姫 演出: 渡辺和彦
1961年/16ミリ/カラー/26分/学研映画局

「こねこのらくがき」は、らくがきをするいたずら好きの子猫と2匹のネズミのかわいらしい話。東映動画の記念すべき第一作。「こねこのスタジオ」は「こねこのらくがき」に登場した子猫とネズミが映画撮影をする話。「かぐや姫」は竹取物語のアニメ化。立体感があるアニメ技術が使用されている。現代的な趣向を凝らした作りが楽しい。

2(木) 11:00 / 4(土) 14:00

長靴をはいた猫

演出: 矢吹公郎 声の出演: 石川進 藤田淑子
1969年/35ミリ/カラー/80分/東映動画

猫のペロはネズミの命を助けたため王様の怒りにふれ、殺し屋に狙われる。ペロは少年ピエールと出会い共に旅をする。ピエールはローザ姫を見て一目ぼれするが、魔王のルシファーが姫をさらってしまう。ギャグをふんだんに盛り込んだ娯楽アニメーションの傑作。井上ひさし等が脚本を担当している。



3(金) 11:00 / 5(日) 14:00

チョコたん ぼくのおよめさん 演出: 岡本忠成
1971年/35ミリ/カラー/11分/学研AV局

モチモチの木 演出: 岡本忠成
1972年/35ミリ/カラー/17分/エコー社

あれはだれ? 演出: 岡本忠成
1976年/35ミリ/カラー/21分/エコー社

「チョコたん ぼくのおよめさん」は小学生の男の子がクラスメイトのチョコたんを好きになる話。交通安全を訴えた感動作。「モチモチの木」は気弱な豆太が病気の祖父のために、夜医者を呼びに行く物語。アニメに初めて浄瑠璃を使用した作品。「あれはだれ?」はかわいい動物たちの短い10話の物語。毛糸を使ったやさしい気持ちになれるアニメーション。

1 水	11:00 ふくすけ 他	14:00 こねこのらくがき 他
2 木	11:00 長靴をはいた猫	14:00 11ぴきのねこ
3 金	11:00 チコたん ぼくのおよめさん 他	14:00 ふくすけ 他
4 土	11:00 こねこのらくがき 他	14:00 長靴をはいた猫
5 日	11:00 11ぴきのねこ	14:00 チコたん ぼくのおよめさん 他
6 月	休 館 日	
7 火	休 映 日	
8 水	11:00 チャルラータ	14:00 ビッグ・シティ
9 木	11:00 タレントタイム 優しい歌	14:00 ビー、心配しないで!
10 金	11:00 娘よ	14:00 いつか暗くなるときに
11 土祝	11:00 ビッグ・シティ	14:00 チャルラータ
12 日	11:00 娘よ	14:00 タレントタイム 優しい歌
13 月	休 館 日	
14 火	休 映 日	
15 水	11:00 シアター・プノンペン	14:00 草原の河
16 木	11:00 ワンダーボーイ・ストーリー	14:00 大親父と、小親父と、その他の話
17 金	11:00 ビー、心配しないで!	14:00 娘よ
18 土	11:00 草原の河	14:00 いつか暗くなるときに
19 日	11:00 チャルラータ	14:00 タレントタイム 優しい歌
20 月	休 館 日	
21 火	休 映 日	
22 水	11:00 ビッグ・シティ	14:00 シアター・プノンペン
23 木	11:00 草原の河	14:00 大親父と、小親父と、その他の話
24 金	11:00 ワンダーボーイ・ストーリー	14:00 いつか暗くなるときに
25 土	11:00 ビー、心配しないで!	14:00 大親父と、小親父と、その他の話
26 日	11:00 シアター・プノンペン	14:00 ワンダーボーイ・ストーリー
27 月	休 館 日	
28 火 ▶ 30 木	休 映 日	
31 金	休 館 日	

2018年第29回福岡アジア文化賞 大賞受賞者 賈樟柯(ジャ・ジャンクー)氏

賈樟柯氏は、1970年生まれの48歳。中国の張藝謀(チャン・イーモウ)監督や陳凱歌(チェン・カイコー)監督らに続く、第6世代に属し、21世紀を代表する映画監督。中国山西省の生まれで、北京電影学院の卒業制作「一瞬の夢」で、ベルリン国際映画祭フォーラム部門に入選し、最優秀新人監督賞と最優秀アジア映画賞をダブル受賞した。その後、賈監督の作品は世界的な映画祭で高い評価を受け、代表作「長江哀歌」は、ヴェネチア国際映画祭のグランプリ(金獅子賞)に輝き、賈監督の名声は不動のものとなった。

賈監督の作品は、一貫して、故郷の山西省をはじめとする地方の都市を舞台に据え、急激な経済発展がもたらした社会的歪みの中で苦悩しながらもしたたかに生きる市井の人々、とりわけ若者たちが抱える閉塞感や希望を等身大に描いていることで知られる。

賈監督は、今年の福岡アジア文化賞で見事、大賞を受賞。受賞記念イベントとして、映像ホール・シネラで9月1日(土)、2日(日)に「プラットホーム」(2000)、「青の稲妻」(2002)を上映します。(事前申込不要、入場料200円。詳細は9月号をご覧ください)

また、賈監督は9月20日(木)の授賞式出席のため来福し、前日19日(水)の市民フォーラムでは、「山河ノスタルジア」上映後のパネルディスカッションにも参加されます。入場無料(ただし、事前申込が必要)。詳細は、ホームページ(<http://fukuoka-prize.org/>)をご覧ください、ぜひお申し込みください。(福岡アジア文化賞委員会事務局)



ジャ・ジャンクー監督



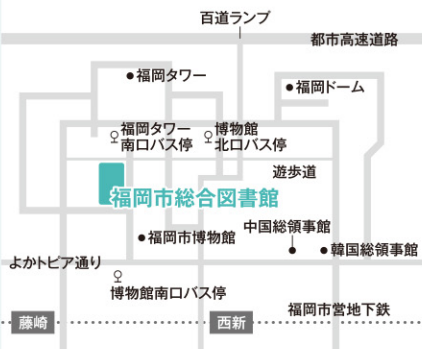
イベント申込フォーム

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



百道ランプ 都市高速道路

福岡タワー 福岡ドーム

福岡タワー 南口バス停 北口バス停

福岡市総合図書館

遊歩道

福岡市博物館 中国総領事館 韓国総領事館

よかとピア通り

博物館南口バス停

藤崎 西新 福岡市営地下鉄

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

- 博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
- 藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。